

2 土壌診断実施体制強化事業

事業実施主体名	総事業費 (円)	うち国費 (円)	取組概要			成果目標 (施肥設計の見直し実施件数の1割以上の増加)				事業実施主体による 評価コメント	農政局等における 評価コメント
			作物	土壌診断点数	実施方法	現状 (事業実施前)	目標 (平成22年)	実績 (平成22年)	増加率 (%)		
飛騨トマトグリーンアイ部会	574,691	574,691	トマト	50	①	11	50	50	354.5%	適正な施肥設計、コスト意識の向上、コストの低減が図られた。	J A 指導員の指導の下、事業実施計画通り実施されており、成果目標も達成している。
山口上之山営農組合	487,666	486,931	ねぎ、だいこん、はくさい、水稻	50	①	4	50	50	1150.0%	施肥コスト及び施肥量とも17%削減され、土壌診断に基づく適正施肥の重要性について認識が高まった。	J A 指導員の指導の下、事業実施計画通り実施されており、成果目標も達成している。
播山地区有機の会	493,676	492,941	なす、だいこん、馬鈴薯、水稻	60	①	4	60	60	1400.0%	施肥コスト及び施肥量とも17%削減され、土壌診断に基づく適正施肥の重要性について認識が高まった。	J A 指導員の指導の下、事業実施計画通り実施されており、成果目標も達成している。
水土里の会	499,476	498,741	だいこん、たまねぎ、トマト、水稻	70	①	4	70	70	1650.0%	施肥コスト及び施肥量とも17%削減され、土壌診断に基づく適正施肥の重要性について認識が高まった。	J A 指導員の指導の下、事業実施計画通り実施されており、成果目標も達成している。
ゆうき伊賀の里	514,385	461,066	トマト、小松菜、ほうれんそう	150	①	80	150	150	87.5%	土壌診断に基づく施肥設計までの体系化が図られた。	原普及員の指導の下、事業実施計画通り実施されており、成果目標も達成している。
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		
									#DIV/0!		

注1：「実施方法」について、簡易土壌診断装置を導入した場合は①を、外注による場合は②を記入。  
 注2：「事業実施主体による評価コメント」欄については、事業実施主体から報告のあった成果報告書を踏まえて記入。